

12~18か月頃(力チカチ期)

手づかみ食べで、自分で食べる楽しみを増やしましょう。

離乳食の進め方

- ・形のある食物をかみつぶすことができるようになり、エネルギーや栄養素の大部分を母乳や育児用ミルク以外の食物から摂取できるようになります。
- ・食事は1日3回、必要に応じて、補食としておやつを1日1~2回与えます。
- ・母乳や育児用ミルクは、子どもの離乳の進行や完了の状況に応じて与えましょう。

(例)

7時	10時	12時	15時	18時

調理形態

やわらかさ 齒ぐきでかめる肉団子ぐらいの固さ

食事の目安

離乳食の量はあくまで目安です。赤ちゃんが元気で、身長や体重が身体発育曲線に沿って増えているかなどを確認しながら進めましょう。

食べられる食材	調理方法・与え方	1回あたりの目安量
米	固めのごはんの場合は湯を加えラップをして加熱し蒸らすとよい。	
パン	ロールサンドにすると手に持て食べやすい。	
いも類	口に入れやすく、手に持ちやすい大きさに調理する。	
麵類	やわらかくゆで、2~3cmくらいの長さに切る。	
野菜類・果物	やわらかくすれば、ほとんどの野菜、果物などを使用できる。 手に持ちやすい大きさに調理する。	野菜・果物 40~50g
魚	新鮮で薄味のものであれば、干物も与えられる。	魚 15~20g
肉	ハンバーグや肉団子などの持ちやすいものを与える。	肉 15~20g
大豆製品	生揚げや油揚げは油抜きして使用できる。	豆腐 50~55g
卵	だし巻き卵、オムレツ、サンドイッチなど様々な料理に取り入れる。	全卵1/2~2/3個
乳製品	「7~8か月頃」参照。牛乳は飲料として使用できる。	乳製品 100g

家族も一緒に
薄味で
食べましょう。

主菜は
1回あたり
どれか1つ

食べさせ方のポイント

食具

- ・手づかみし、自分で食べる動きが活発になるので、スプーンを持ちたがるときは手に持たせる。
- ・コップが使えるようになるので、哺乳瓶を使用する必要はない。

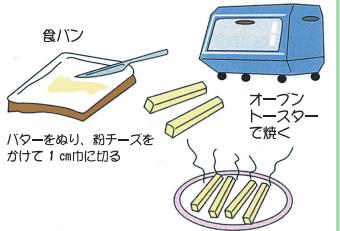
姿勢

足底が床または椅子の補助板につく姿勢で
垂直に座り、ひじがテーブルにつくようにする。



手作りおやつレシピ

チーズスティック



ロールサンド



かみかみいりこ



12~18か月頃の離乳食
のすすめ方はこちら



取り分け幼児食レシピ
はこちら

